

グラウンド・ゴルフ

人数 1チーム6人以内

グラウンド・ゴルフは、ゴルフをアレンジした軽スポーツです。

専用のクラブ、ボール、ホールポストを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、何回打ってホールインするかを競うものです。鳥取県泊村で開発され、それにちなんでホールインのことを「トマリ」と呼んでいます。ルールが簡単で、子どもから高齢者まで手軽に楽しむことができます。

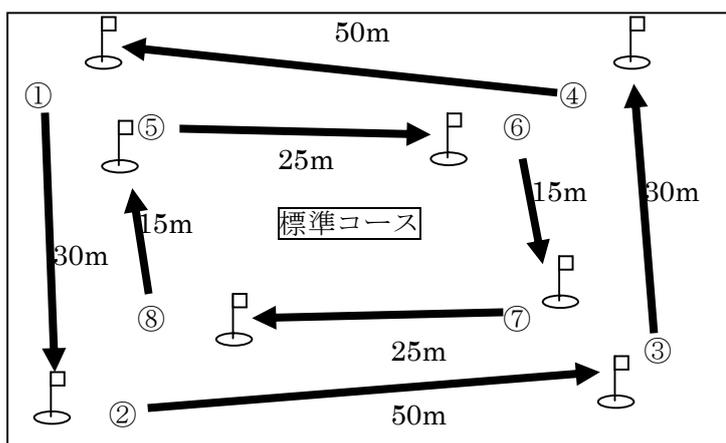


◎用具（6人×8ホールの場合）

- ・クラブ48本、ボール48個
- ・ホールポスト8
- ・スタートマット8
- ・記録用紙8

◎コースレイアウト

・右図はあくまでも標準的なコースを示したにすぎません。場所の条件に応じてホール数、距離等適切なコースを設定してください。



また、ホールポストは、プレーヤーが打つ方向にポストの2本の脚が開いた形で、砂とか草で鉄製の輪が埋まらないようにセットしてください。

◎ゲームの進め方

① 第1ホールの最初の打順を決める。(年長順、年少順、じゃんけん等)

② 2打目以降の打順には次のような方法がある。

- ・ホールに遠いボールから（前のボールがじゃまになるが、仲良く同行できる。）
- ・第1打目の打順で（コースの読みなどで不利であるが、打順の間違いない。）
- ・ホールに近いボールから（トマリに差が出るが、競技はスムーズに進行する。）

③ホールイン「トマリ」

ボールがホールポスト（鉄輪・直径36cm）の中に制止した状態を、「トマリ」といい、そのホールのゲーム終了となる。

同伴競技者全員が「トマリ」になり、ゲームが終わったら相互に打数を確認しスコアカードに記入する。

④第2ホール以降の打順

次のホールに移動し、先のチームがそのコースでプレーしているときは完全に競技が終了するまで待つ。

○第2ホール以降の打順には、次の方法がある。

- ・固定式打順.....第1ホール最初の打順どおり
- ・前ホールでの成績順.....前のホールで打数の少ないプレーヤーから
- ・ローテーション順.....前のホールの打順をローテーション

⑤個人競技の勝敗

プレーヤー全員が競技終了後、打数を合計し、少ないプレーヤーの勝ちとする。

◎ルール

①ペナルティー

- ・空振りは「1打」とみなさない。
- ・1打で球を2回打ったときは、「2打」と数える。
- ・球が紛失したり、コース外（溝に落ちたり、打球不可能な場所に入った場合）に出たときは、「1打」付加し、その位置からできるだけホールポストに近寄らないで、打球可能な箇所に球を置いてプレーを続ける。
- ・その他、コースに応じて特設ルールを設けることができる。
(OBラインを超えた場合は「2打」付加して打ち直すなど。)

②その他

- ・競技者の球が同伴者の球に当たったならば、球の止まったところから競技を続け同伴者の球は元の位置に戻す。
- ・1打目で「トマリ」になったときは、その競技者の合計打数から3打差し引いて計算する。

◎上手に打つためにコツ

- ・目標線に対して、平行に立つ。
- ・ボールにクラブが当たるまで目をはなさない。

問い合わせ先

社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会 TEL 03-3481-2476

<http://www.groundgolf.or.jp/>